NGU NEWS
名古屋学院大学情報誌 Vol.94

ISSN 0915-8901

私の描く夢に向かって「自分づくり」の毎日を ——

COSMORAMA

2015 NOVEMBER

コズモラマ

地(知)の拠点整備事業だより
(大学COC事業紹介)

NGUから社会人になろう

留学・国際交流

ご報告 父母懇談会
学部長表彰式

馬術部 渡邊悠希(スポーツ健康学部 スポーツ健康学科4年)

LOOK FORWARD
未来をともに進もう。

名古屋学院大学

地(知)の拠点整備事業だより(大学COC事業)

地域再生の核となる大学へ

名古屋学院大学は、文部科学省が実施する平成25年度「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)に採択されました。これは、地域の課題解決に向けて自治体等と連携しながら「地域再生の核となる大学」を文部科学省がバックアップする事業です。

現在は、大学・地域・行政からなる地域三者連携体制「地の拠点」をもとに、教育・研究・社会貢献をプロジェクトに継続集中させる三位一体型地域還元手法「知の拠点」を用いて、学年進行に合わせた学生・教員全員参加の教育イベントと現場重視の調査・分析・提案を行う課題解決型授業を組み合わせる段階発展型カリキュラムを導入し、地域活性化を図っています。

せとっこ体操

今年の2月から瀬戸市の地域活性化やコミュニティづくりを目的に、「瀬戸市の体操を作ろう!」と活動しています。スポーツ健康学部の早坂一成准教授ゼミに所属する林口さんを中心に、曲から作り、教育的側面や瀬戸の風土・歴史を取り入れた子どもから大人まで楽しめる体操です。

9月のラジオ出演を皮切りに地域のお祭りなどでの紹介が始まりました。今まで瀬戸市には健康づくりのためのご当地体操がなかったため、新しい試みとなっています。

せとものまつりでせとっこ体操を初披露しました

招き猫まつりでの披露

瀬戸のローカルラジオ「ラジオサンキュー」でも紹介していただきました

せとっこ体操発案・振付の林口さん・小林さんについての記事は、P6「活躍するNGU生」で掲載しています。

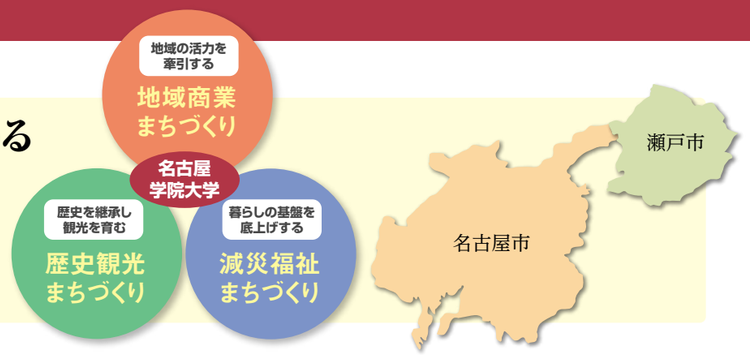
Vol.94 2015 NOVEMBER

Contents

1・2 「地(知)の拠点 整備事業だより」 地域再生の核となる大学へ
3 NGUから社会人になろう
4 留学・国際交流
5 シリーズエッセイ 43 大学教員としての私の目標 ……江口 忍
OB紹介 ……宮本健太朗先生
6 活躍するNGU生 ……林口直樹さん 小林雅弥さん
7 2015年度 主なクラブ活動実績
8 インタビュー NGUを支える人々
9 2015年度 父母懇談会を終えて 2015年度 学部長表彰式が執り行われました
10 2015年度 父母会総会開催 2014年度 同窓会決算書
11 2014年度 決算総括表
12 教育研究振興資金募金のお礼とお願い Information(公開講演会・コンサート)
13 NGUグッズ紹介 クライン博士の冒険
14 学生の声 2015年度新任教職員紹介 行事予定 2015年11月~2016年3月

事業名称

「地域の質」を高める「地」域連携「知」識還元型まち育て事業



提言まちづくりコンペ

1年生を対象とした教育的取組で、今年度初めて全学部を対象に実施しました。

「まちづくり提言」は、新入生が早い段階からキャンパス周辺地域に愛着を抱くようにすること、また課題発見能力や提案力の育成を目的として1年次必修科目「基礎セミナー」にて行われています。授業の中で名古屋市熱田区、瀬戸市の現状と地域課題について学び、A4サイズ1枚の『まちづくり提言』を学生自身でまとめ発表しました。

今年度のコンペでは、952名の1年生から提出があり、その中から行政が優れた提言を選出。優秀学生には、熱田区長、瀬戸市長から直接賞状が手渡されました。

名古屋キャンパス表彰式
左から 優秀賞:小川桃子さん(法)、最優秀賞:大西涼介さん(商)、優秀賞:大原ゼミ(法)

瀬戸キャンパス表彰式
左から 優秀賞:居波陽城さん・西村駿さん(リハビリ)、最優秀賞:津田菜実さん(スポーツ)、優秀賞:安田光南海さん(スポーツ)

おもてなし部

『NGUおもてなし部』は、観光客や国際会議参加者を、茶道を中心にもてなすことを目的として発足しました。9月には白鳥庭園で関係者対象のお披露目茶会が開催され、学生たちは「相手に合わせた『おもてなし部』らしいおもてなしをしていきたい」と意気込んでいます。

今後は、国際会議場で開催される会議や学会での呈茶、白鳥庭園での主催茶会など、大学周辺で地域の方々と協力して活動していきます。

白鳥公演での呈茶会

減災福祉まちづくり

今後発生が予想される南海トラフ大地震や大型台風などの災害に対して、被害を最小限に減らす「減災」という考え方に福祉的視点を取り入れることにより、「災害に強いまちづくり」を目指しています。避難所体験実習や防災マップの作成など学生のマンパワーを活かした活動を展開し続けています。

負傷者の運搬実習

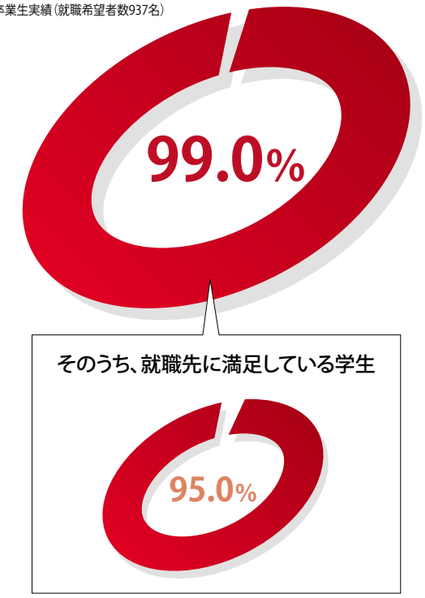
NGUから社会人になろう

今春卒業した全国の大学生の就職率は96・7％（文部科学省・厚生労働省2015年4月1日時点調べ）。4年連続で上昇していますが、採用選考においては依然として質の高さが求められる傾向にあります。

本学では、「5つのサポート制度」により学生が望むキャリアの実現を強力にバックアップ。その結果、全国を上回る就職率99・0％（愛知県トップクラス）の実績をおさめるとともに、3人に1人が大企業に就職しています。

□NGUの就職決定率

※就職希望者に対する就職者の割合
※2014年度卒業生実績（就職希望者数937名）



卒業生に対する就職者の割合**88.6%**

□社長出身大学

愛知県内にある企業の
社長出身大学で 全国 第7位

※2015年3月帝国データバンク調べ

□企業別就職率

3人に1人が大企業に就職

大企業（従業員500人以上）	34.1%
中小企業（従業員100人以上500人未満）	31.1%
従業員100人未満の企業	19.1%

※2014年度卒業生

□地域別就職率

約7割が東海地区で就職

愛知県	58.5%
岐阜・三重・静岡	10.2%
東京	16.8%

※2014年度卒業生

2014年度 主な内定先一覧および先輩のメッセージはこちらをご覧ください。
http://www.ngu.jp/juken/careerplan/jisseki/index.html

キャリアサポート制度

- 本学主催の学内会社説明会 — 1年間に12回 参加企業約800社
- 就職対策レベルアップ講座 — 1年間に45以上の講座を開講
- 「就活サポーター制度」で — 就職活動のノウハウを先輩が伝授
- 1年次から3年次まで授業として開講 — キャリアデザイン 将来のビジョンを描く
- 学生の意欲に応える「資格講座」 — 28種類の充実の学内資格取得講座

留学・国際交流

本学では創立当初から国際性を重要な柱として教育を行っています。創立50周年余り、半世紀にわたる国際交流の伝統によって築かれた留学制度は、ひとりでも多くの学生に貴重な経験をしていただけるよう支援する制度です。2015年度4月には国際文化学部が新たに加わり、本学から世界への扉が大きく開かれています。

3人に2人が費用負担の少ない公費留学

中部圏屈指、世界85大学と協定

留学派遣数、東海地区第2位

2年間留学しても4年で卒業可能

i-Lounge

i-ラウンジでは、国際交流・語学学習・留学相談の3つを柱に皆さんのサポートをさせて頂いています。気軽に遊びに来てください。

2016.4末までのイベント

- 11月25日（水）日本語スピーチコンテスト
- 11月27日（金）インターナショナル・フード・パーティー
- 12月 中国語スピーチコンテスト
- 2016年1月 チャイニーズ・ラングイッジ・デー
- 2016年4月 新入生歓迎会

※スピーチコンテスト以外のイベントは事前にご相談頂ければ、高校生の参加が可能です。

i-Lounge 公式 Facebook URL
https://www.facebook.com/ngu.i.lounge

ESSAY 43

大学教員としての私の目標

現代社会部教授
江口 忍（えぐち しのぶ）

私はこの4月から本学現代社会学部の教員になりました。87年に大学を出て今は亡き日本長期信用銀行に10年、大垣共立銀行グループのシンクタンク、共立総合研究所に18年勤務し、本学が3つめの職場です。

社会人経験は30年近くになるものの、大学教員としては全くの新人です。2年前から非常勤講師を経験して学生を教えることに不安は感じませんでしたが、民間企業と大学との目標の違いにはしばしば戸惑います。民間会社の目標は基本的には利益の追求です。一方、大学は組織としての目標が一つに絞れません。一番は学生のためでしょうが、それだけともいえません。組織目標が一つでないことは大学の良さですが、目標の曖昧さゆえに、私は大学教員として自分が何すべきか決められずにいました。

それでも最近ようやく大学教員としての私の目標が見えてきました。それは本学のプレステージの向上です。私は前職からの流れで新聞やテレビに出たり、自治体の公職に就いたりする機会が多いのですが、こうしたことは本学の認知度やイメージ向上につながるはずです。また今後特に力を入れたいのがゼミ生の指導です。ゼミ生をしっかり指導し、できる限り希望の進路を実現させることで、学生に「名古屋学院大学に入って良かった」と思ってもらえるようになりたいと思います。道のりは長く、私自身まだまだレベルアップが必要ですが、今回与えられた本学というフィールドで残りの職業人生をチャレンジングに攻めていくつもりです。

OB紹介

津商業高校野球部を甲子園に導いた宮本健太朗先生

宮本健太朗（みやもとけんたろう）先生
（2000年商学部卒）

①大学生時代に印象に残っていること

三重県鳥羽市出身なので冬でも雪がほとんど降らないし積もりません。瀬戸キャンパスは雪が降り、積もることも少なくなかったので寒かったですが、実は内心とても喜んでいました。（決して最後の上り坂が凍結してしまい、休講になるからではありません。）また先生方が非常に温かく、色々なお話を講義内外でしてくださったこと、準硬式野球部がとても楽しかったことが印象に残っています。

②現在の仕事で大切にされていることは何ですか？

私自身たくさんの方との様々な出会いがあり成長出来ていると心の底から思っています。ですので、これからもそのことを忘れず教員という仕事を続けていきたいと思っていますし、関わっていく生徒にも伝え続けていきたいと思っています。

③甲子園に出場してどうでしたか？

夢の舞台に実際に立つことができ、甲子園球場に足を踏み入れた時には言葉では言い表せない深い想いが込み上げてきました。いつ叶うか分からないことに対して、周りを信じ、自分を信じ、継続して行動することの大切さを改めて実感しました。私を監督として甲子園の舞台に立たせてくれた教え子たちに感謝の気持ちでいっぱいです。

④今後の目標を教えてください。

今までと変わらず目の前のことを全力で頑張っていきたいと思っています。

※「私の講義日誌」はお休みしました。

INTERVIEW

活躍するNGU生

学生の力で瀬戸ならではの「せとっこ体操」を考案！

林口　直樹さん（スポーツ健康学部4年）：せとっこ体操振付
小林　雅弥さん（スポーツ健康学部4年）：せとっこ体操発案・作曲

せとっこ体操に取り組んだきっかけは何ですか？

林口：2014年度に瀬戸市で行った活動を報告書としてまとめていた時、「瀬戸市×体操＝せとっこ体操」を思いつきました。学生がいちから振付、音源作成、地域へ普及していく…考えるだけでワクワクしました。僕自身、大学で学んだことを地域に還元したい意欲がありましたので、「子供から高齢者まで、誰もができる体操」をコンセプトに考案しました。そして、ゼミ生有志と共にスポーツをしてきたからこその独創性のある体操ができました。

小林：林口君からの誘いがきっかけでした。彼の誘いがなければ、多くの方との出会いも貴重な体験をすることもできませんでした。彼には本当に感謝しています。素直に「ありがとう」と言いたいです。

この活動を通して学んだことは何ですか？

林口：1つ目は人との〝つながり〟です。せともの祭で体操を披露した際、大人から子供までいろんな人に「頑張って！応援してるよ！」と声をかけていただきました。また、イベントや取材など、多くの人とつながりを持てました。

2つ目は、〝やってみる〟ことの大切さです。この体操を思い付きでなく発展させたことがプラスになりました。説明や取材など大変ですが、やってみることで度胸がつきました。

3つ目は、〝地域活動って学びの宝庫〟と感じました。新たな発見、地域での習慣、グルメ、方言など肌で感じ学びました。

小林：せともの祭での発表を通して、瀬戸の方と直接触れ合う機会を得、交流を深められたことは貴重な体験であり大きな財産になりました。

ステージ発表では、人前で発表することの大変さを改めて感じました。スポーツクラブでのアルバイトで説明やレクチャーには慣れていますが、今回は対象が子供達でしたので、話し方や声の掛け方などに工夫が必要でした。そんな中できちんと対応できたことは自信になりました。また、発表をするにあたって、全員が準備を怠らなかったことも良い結果に繋がったと思います。

学んだことを今後どのように活かしていきたいですか？

林口：社会人になってからもこの経験を自分の強みとして、新しいことを発想し提案するスキル、独創性を発信していきたいです。

また、せとっこ体操普及のために後輩に受け継いでいってもらいたいです。そのためには、地域ボランティアなどを通して、地域について考える機会がもっと必要になると思います。

小林：私はスポーツクラブに就職が決まり、幼稚園児や小学生にスイミング指導をします。レッスン前の準備体操でせとっこ体操を使用し、一人でも多くの方に知っていただく機会になれば幸いです。

最後に名古屋学院大学のみなさん、大学での4年間は自分のやりたいことを積極的に行ってください。私も部活動やボランティア活動を通して貴重な体験をしてきました。それらは今後の就職活動や将来に必ず生きてきます。自分が後悔することのない楽しい大学生活を送ってください。

二人が実演する「せとっこ体操」

2015年度 主なクラブ活動実績

2015年度のクラブ活動は大変活気にあふれています。
男子バスケットボール部・女子バレーボール部・馬術部の全国大会出場が決定!
他にも多くのクラブが優秀な成績を収めました。

全国大会出場決定

2015年度クラブ活動結果報告(2015年10月末現在)

クラブ	大会名	結　果
男子バスケットボール部	第3回愛知学生バスケットボール選手権大会	団体4位、優秀選手賞(1名)、アシスト王(1名)、新人賞(1名)
	第19回日本男子学生選抜バスケットボール大会	3位(選抜選手1名)
	第86回東海学生バスケットボールリーグ戦愛知リーグ	1位
	第86回東海学生バスケットボールエイトリーグ	東海3位、個人賞:優秀選手賞(1名)
女子バレーボール部	愛知大学男女バレーボールリーグ戦	1位(2部優勝)、1部昇格
	全日本ビーチバレー大学男女選手権大会東海予選	2位
	東海大学バレーボール女子1部リーグ	4位
馬術部	愛知学生馬術大会	障害飛越競技80 :1位 、障害飛越競技60 :1位
	中日本馬術大会	障害飛越競技100 :1位、障害飛越競技110 :1位
	中部学生馬術選手権大会	総合馬術競技 4位、中障害飛越競技 4位、学生賞典馬場馬術競技 4位、選手権2位
少林寺拳法部	2015年度愛知県少林寺拳法大会	組演武大学生男子 2位 、男子運用法1位
	全日本学生少林寺拳法連盟設立50周年記念 第51回少林寺拳法東海学生大会	男子単独演武二段以上の部:3位、男子自由組演武二段以上の部:1位 男子立会評価法の部:軽量級1位、男子立会評価法の部:中量級1位 女子立会評価法の部:1位
女子バスケットボール部	第3回愛知学生バスケットボール選手権大会	団体3位、優秀選手賞(1名)、アシスト王(1名)、得点王・新人賞(1名)
	第32回日本学生選抜バスケットボール大会	3位(選抜選手2名)
	第86回東海学生バスケットボールリーグ戦愛知リーグ	1位
	平成27年度 エイトリーグ出場決定戦	1位通過
	第86回東海学生バスケットボールエイトリーグ	東海4位、個人賞・優秀選手賞(1名)、アシスト王(1名)
日本拳法部	第29回日本拳法愛知県民大会	一般男子2部(有級)、準優勝
	第55回中部日本学生拳法選手権大会	Aコート2位　最終3位
ボクシング部	中部ボクシング大会	バンタム級優勝
ラグビー部	東海学生ラグビーリーグ	A2部リーグ　1位
柔道部	第62回東海学生柔道夏期優勝大会	男子2部 3位、優秀選手賞(1名)

club activity

INTERVIEW

NGUを支える人々

大学生活の心強い助っ人!
そんな方々を紹介します。

みなさんを支えてくれる
助っ人の方々からのメッセージです。

①普段の仕事について教えてください。
②名古屋学院大学の印象はどうですか?
③学生に一言メッセージをお願いします。

警備 Guard

神谷さん

▲いつも明るい神谷さん

①「警備業務を担当しております。主に車両の出入り管理や受付・巡回・鍵関係の業務を行っております」

②「学内が綺麗で学生さん達も皆さん元気で明るいと思います。挨拶もしっかり返してくれる方が多くて元気をもらえます。」

③「皆さん貴重な学生生活を楽しんでいますか?
今を存分に楽しみつつも来るべき未来の生活へ向けて自身を磨き鍛えていますか?
今の、そしてこれからの行動が皆さんの未来の大きな一歩になることを切に願います。」

本・文具 Book & Stationery Shop

MARUZEN白鳥売店
長野さん

▲いつもテキパキ長野さん

①「学生や職員の皆さんへの書籍や文具の販売をしています。注文内容についてPCで調べたり、必要に応じて文具の発注をしたりしています。」

②「明るく社交性のある学生が多いと思います。」

③「今しかできないことを探し出して、頑張ってください。」

コンビニ Convenience Store

セブン-イレブン店長
柳田さん

▲気軽に話しかけてくれる柳田さん

①「接客を中心に行っています。利用する学生から学業や将来についての相談を受けることが多く、息子や娘のようでとても可愛く感じています。卒業生が会いに来てくれると本当に嬉しいです。学生とフレンドリーに接していますが、学生の態度が良くない時には、彼らが社会に出た時のことを考え注意をするようにも心がけています。」

②「大学で働いている皆さんがとても優しく、働いていて気持ちいいです。」

③「人を作るのは学生の間しかできないよ!好きなことをたくさんして、礼儀を大切に、人としてちゃんと学んでください。」

2015年度 父母懇談会を終えて

よりよい学習環境づくりに みなさまの声を活かします

今年度の父母懇談会は9月12日(土)、名古屋、瀬戸の両キャンパス会場において開催いたしました。各会場とも各学部長より本学の近況と将来展望について報告がありました。

その後の教員との懇談コーナー、就職相談コーナー、留学相談コーナーでは熱心に相談されるご父母の姿が見られました。

9月5日(土)には地方会場として、浜松、四日市、大垣、金沢の4会場を設定し、大学会場とほぼ同様の内容にて、ご父母の皆様とお話しする貴重な機会をいただくことができました。次年度も多数のご参加をお待ちしております。

■会場別参加状況

日程	会場	人数
9月5日(土)	浜松会場(オークラアクトシティホテル浜松)	74名
	四日市会場(四日市都ホテル)	43名
	岐阜会場(ロワジールホテル大垣)	34名
	金沢会場(金沢都ホテル)	38名
9月12日(土)	大学会場(名古屋キャンパス)	313名
	大学会場(瀬戸キャンパス)	150名
合計		652名

2015年度 学部長表彰式が執り行われました

学業成績優秀者109名を表彰。

本学には、学業・スポーツ・文化・社会活動を通じて顕著な成果をあげた学生を表彰する制度があります。6月10日(水)に名古屋キャンパスと瀬戸キャンパスのチャペルで、昨年1年間の学業成績優秀者および模範学生を表彰する「学部長表彰」が執り行われました。

式では、各学部長が祝辞を述べた後、表彰者への表彰状と学業奨励金(図書券)が授与されました。

今後も学生の本分である学業を中心に充実した学生生活を送るよう期待しています。

2015年度学部長表彰者

■経済学部

4年生 飯尾 光貴 石田 修一 遠藤 陽平 木下 裕子 高田 愛実
古瀬 真也 松本 侑樹 安江 陽兵 安田 智紀 伊藤 成美
田村 里奈 藤吉 由佳 脇 英司

3年生 相合 宏紀 大町 仁人 越智 魁汰 澤田 尚宏 田中 勇貴
塚本 まり子 中村 賢人 水谷 健人 市川 貴裕 奥村 昭博
吉田 遼太 鮫島 豪

2年生 伊藤 速太 衣斐 涼太 河合 四季也 川久保竜治 川元 勝貴
進藤 菜摘 村山 晃一 矢田 大地 山本 英明 浅井 優輝
北村 優葵 河島 竜伍 篠田 雄太

■商学部

4年生 飯田 隆司 櫻井 佑弥 廣瀬 茉以子 藤田 一馬 藤本 梨央
大平 宗一郎 滝口 康太朗 中村 和史

3年生 阿部 汐里 大久保 桃子 柴田 奈津美 永谷 俊貴 吉越 壱星
今泉 瑛暉 大場 祥之 森 隆星

2年生 尾関 渉行 神田 菜摘 関 麻友子 手島 早咲 山下 あかね
大場 実佳 神谷 優介 中川 栞

■法学部

3年生 金田 孝徳 河合 卓也 河合 真子 吉田 圭介
2年生 伊藤 克哉 鵜飼 真之 柄澤 良介 木村 友哉

■外国語学部

4年生 岩瀬 莉央 杉浦 正成 谷 彩加 伊藤 明穂
蟹江 伶奈 實安 笑里 小林 祐子 六田 信
3年生 川村 有香 木下 正章 中村 将大 名田 悠紀子
青木 佑理子 八木 太一 遠藤 奈々美 中西 美帆
2年生 小林 海斗 小林 玲美 柴田 茉紀 三輪 公義
小田 里奈 下垣津 佳実 荒木 木ノ実 長嶺 レイカ

■スポーツ健康学部

4年生 岡村 千愛 奥村 栄作 神田 知輝
3年生 上原 明香 熊谷 瞭 渡辺 美波
2年生 伊藤 美穂 仲宗根 秀 早川 真代

■リハビリテーション学部

4年生 柴田 昌輝 寺澤 雄太
3年生 酒井 一輝 佐久間 士彩夢
2年生 中根 舜介 西川 萌

以上 109名

2015年度 父母会総会開催

2015年度父母会総会が6月20日(土)、名古屋キャンパス白鳥学舎において開催されました。第1号議案「2014年度事業報告及び決算に関すること」、第2号議案「2015年度役員改選に関すること」、第3号議案「2015年度事業計画及び予算に関すること」を審議し、すべての議案が承認されました。総会終了後は、児島完二教務部長より「名古屋学院大学の学びと支援について」と題して講演会が行われました。その後、場所を食堂に移し、食事会、学部別懇談会が催されました。なお、2014年度決算、2015年度予算については、下記をご覧ください。

2015年度名古屋学院大学父母会予算書(2015年4月1日から2016年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部

科目	2015予算①	前年度予算②	差異①−②	摘要
会費	22,240,000	21,312,000	928,000	(全学部生)@4,000×5,560名
特別会費	5,360,000	5,815,000	△ 455,000	(4年次生)@5,000×1,072名
50周年記念事業積立金繰入収入	0	11,850,000	△ 11,850,000	
受取利息	5,000	5,000	0	預金利息
前年度繰越金	2,956,971	7,601,021	△ 4,644,050	
収入の部合計	**30,561,971**	**46,583,021**	**△ 16,021,050**	

支出の部

科目	2015予算①	前年度予算②	差異①−②	摘要
学生教育活動費	[18,700,000]	[20,750,000]	[△ 2,050,000]	
学生修学等補助	8,200,000 ※1	8,900,000	△ 700,000	
学生行事補助	5,950,000 ※2	5,950,000	0	
課外活動補助	4,300,000 ※3	5,300,000	△ 1,000,000	
就職活動補助	250,000 ※4	600,000	△ 350,000	
学生厚生費	[716,000]	[710,000]	[6,000]	
学生厚生費補助	716,000 ※5	710,000	6,000	
運営費	[3,100,000]	[3,100,000]	[0]	
会議費	500,000	500,000	0	役員会、総会
事務用品費	50,000	50,000	0	コピー用紙、メールシール他
備品費	50,000	50,000	0	
印刷費	600,000	600,000	0	総会開催案内通知
郵便費	1,600,000	1,600,000	0	総会案内、コズモラマ等
慶弔費	250,000	250,000	0	学生・父母・教職員対象
雑費	50,000	50,000	0	振込手数料、入学式祝花他
卒業記念事業	[5,360,000]	[17,665,000]	[△ 12,305,000]	名古屋Cチャペル・パイプオルガン設置
卒業記念事業	5,360,000	0	5,360,000	2015年度分
卒業記念事業	0	5,815,000	△ 5,815,000	2014年度分
卒業記念事業	0	11,850,000	△ 11,850,000	2012、2013年度積立金
会員親睦事業	[500,000]	[500,000]	[0]	父母対象講演会
予備費	[500,000]	[1,000,000]	[△ 500,000]	
前期末未払金支払支出	[1,050]	[1,050]	[0]	振込手数料
次年度繰越金	[1,684,921]	[2,856,971]	[△ 1,172,050]	
支出の部合計	**30,561,971**	**46,583,021**	**△ 16,021,050**	

※1 学生修学等補助

学業奨励金 (@15,000×110名)	1,650,000
父母宛成績送付補助	2,750,000
父母懇談会会場補助	2,100,000
資格取得奨励金等	400,000
資格試験等受験補助	400,000
資格講座費用補助	900,000
合計	**8,200,000**

※2 学生行事補助

体育会フレッシュマンキャンプ	150,000
体育会/文化会リーダース研修会	800,000
大学祭補助	2,500,000
卒業パーティー補助	2,500,000
合計	**5,950,000**

※3 課外活動補助

クラブ備品援助	2,000,000
教職員指導補助	1,200,000
クラブ遠征補助	1,000,000
テーピング講習会等補助	100,000
合計	**4,300,000**

※4 就職活動補助

父母対象就職説明会補助	250,000
合計	**250,000**

※5 学生厚生費補助

美術館観覧料補助	716,000
合計	**716,000**

2014年度名古屋学院大学父母会決算書(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

●収支決算書

(単位:円)

収入の部

科目	予算(A)	決算(B)	差異(A−B)	摘要
会費	21,312,000	21,048,000	264,000	(全学部生)@4,000×5,262名
特別会費	5,815,000	5,675,000	140,000	(4年次生)@5,000×1,135名
50周年記念事業積立金繰入収入	11,850,000	11,850,000	0	
受取利息	5,000	4,636	364	預金利息
前年度繰越金	7,601,021	7,601,021	0	
収入の部合計	**46,583,021**	**46,178,657**	**404,364**	

支出の部

科目	予算(A)	決算(B)	差異(A−B)	摘要
学生教育活動費	[20,650,000]	[20,442,559]	[207,441]	
学生修学等補助	8,900,000	9,574,567 ※1	△ 674,567	
学生行事補助	5,950,000	5,950,000 ※2	0	
課外活動補助	5,300,000	4,800,492 ※3	499,508	
就職活動補助	500,000	117,500 ※4	382,500	
学生厚生費	[710,000]	[716,000]	[△ 6,000]	
学生厚生費補助	710,000	716,000 ※5	△ 6,000	
運営費	[3,100,000]	[2,689,740]	[410,260]	
会議費	500,000	449,976	50,024	役員会、総会
事務用品費	50,000	23,264	26,736	ファイル、宛名ラベル用紙他
備品費	50,000	0	50,000	
印刷費	600,000	369,743	230,257	総会、講演会開催案内,手提袋
郵便費	1,600,000	1,538,083	61,917	総会案内、コズモラマ等送付
慶弔費	250,000	283,000	△ 33,000	学生・父母・教職員対象
雑費	50,000	25,674	24,326	振込手数料、入学式祝花
50周年記念事業	[17,665,000]	[17,525,000]	[140,000]	
卒業記念事業	5,815,000	5,675,000	140,000	2014年度分
卒業記念事業積立	11,850,000	11,850,000	0	2012,2013年度積立分
会員親睦事業	[500,000]	[337,476]	[162,524]	保護者対象講演会
予備費	[1,000,000]	[475,000]	[525,000]	50周年記念事業寄付
前期末未払金支払支出	[1,050]	[1,050]	[0]	2013年度末:振込手数料(翌年度4月請求)
期末未払金	[0]	[△ 1,050]	[1,050]	2014年度末:振込手数料(翌年度4月請求)
次年度繰越金	[2,956,971]	[3,992,882]	[△ 1,035,911]	
支出の部合計	**46,583,021**	**46,178,657**	**404,364**	

※1 学生修学等補助

学業奨励金 (@20,000×100名)	2,020,000
父母宛成績送付補助	3,289,432
父母懇談会会場補助	2,377,250
資格取得奨励金等	810,000
資格試験等受験補助	441,885
資格講座費用補助	636,000
合計	**9,574,567**

※2 学生行事補助

体育会フレッシュマンキャンプ	150,000
体育会/文化会リーダース研修会	800,000
大学祭補助	2,500,000
卒業パーティー補助	2,500,000
合計	**5,950,000**

※3 課外活動補助

クラブ備品援助	1,928,463
教職員指導補助	1,951,652
クラブ遠征補助	844,777
テーピング講習会補助	75,600
合計	**4,800,492**

※4 就職活動補助

父母対象就職説明会補助	117,500
合計	**117,500**

※5 学生厚生費補助

美術館観覧料補助	716,000
合計	**716,000**

●貸借対照表(2015年3月31日)

(単位:円)

資産の部

科目	2014年度末	2013年度末	増減
50周年記念事業(卒業記念事業)積立金	0	11,850,000	△ 11,850,000
定期預金	0	7,000,000	△ 7,000,000
普通預金	3,992,882	601,021	3,391,861
資産の部合計	**3,992,882**	**19,451,021**	**△ 15,458,139**

負債の部

科目	2014年度末	2013年度末	増減
期末未払金	1,050	1,050	0
負債の部計	1,050	1,050	0

正味財産の部

科目	2014年度末	2013年度末	増減
50周年記念事業(卒業記念事業)積立金	0	11,850,000	△ 11,850,000
預貯金	3,991,832	7,599,971	△ 3,608,139
正味財産の部計	3,991,832	19,449,971	△ 15,458,139
負債の部・正味財産の部合計	**3,992,882**	**19,451,021**	**△ 15,458,139**

2014年度 同窓会決算書

●収支決算書(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)−(b)	備考
前期繰越金	21,999,063	21,999,063	0	
会費収入	22,000,000	22,826,000	△ 826,000	22,700,000円(1135名) 終身120,000円 会費6,000円
受取利息	3,000	5,419	△ 2,419	
合計	**44,002,063**	**44,830,482**	**△ 828,419**	

支出の部

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)−(b)	備考
人件費	2,200,000	1,458,775	741,225	職員2名分
通勤手当	320,000	266,500	53,500	職員2名分
交通旅費	520,000	486,640	33,360	理事会,代議員会出席旅費
通信費	200,000	156,862	43,138	電話、FAX、郵便
事務用品費	200,000	116,191	83,809	トナー、封筒、ファイル、用紙
什器備品費	400,000	0	400,000	
慶弔費	200,000	70,000	130,000	ご祝儀
会議費	800,000	710,165	89,835	代議員会2回、理事会10回
広告宣伝費	100,000	100,000	0	敬愛広告料
卒業記念品費	3,800,000	3,825,360	△ 25,360	記念品1400個
学生活動補助費	3,300,000	3,127,566	172,434	大学祭/クラブ表彰品書購入,卒業パーティ代金
広報活動費	6,500,000	6,071,925	428,075	会報発行37000部
情報活動費	500,000	523,993	△ 23,993	ホームページリニューアル管理更新
事業費	4,000,000	3,278,682	721,318	ホームカミングデー
支部活動費	1,000,000	696,780	303,220	支部活動費,支部会補助,案内状発送
大学協力費	200,000	11,016	188,984	卒業式祝花
業種別事業費	150,000	150,000	0	不動産部会活動費
雑費	100,000	128,175	△ 28,175	振込手数料、求人募集費用
一般積立金	3,000,000	3,000,000	0	
寄付金	10,000,000	10,000,000	0	大学創立50周年記念
予備費	500,000	0	500,000	
支出計	37,990,000	34,178,630	3,811,370	
次期繰越金	**6,012,063**	**10,651,852**	**△ 4,639,789**	
合計	**44,002,063**	**44,830,482**	**△ 828,419**	

●貸借対照表(2015年3月31日)

(単位:円)

資産の部

科目	2014年度(a)	2013年度(b)	差異(a)−(b)
一般積立引当特定預金	31,600,000	28,600,000	3,000,000
普通預金	10,498,709	21,272,568	△ 10,773,859
郵便貯金	4,408	4,408	0
郵便振替	99,475	659,575	△ 560,100
現金	49,260	62,512	△ 13,252
合計	**42,251,852**	**50,599,063**	**△ 8,347,211**

(単位:円)

負債の部

科目	2014年度(a)	2013年度(b)	差異(a)−(b)
負債の部 計	0	0	0

正味財産の部

科目	2014年度(a)	2013年度(b)	差異(a)−(b)
一般積立	31,600,000	28,600,000	3,000,000
預貯金	10,651,852	21,999,063	△ 11,347,211
正味財産の部計	42,251,852	50,599,063	△ 8,347,211
合計	**42,251,852**	**50,599,063**	**△ 8,347,211**

教育研究振興資金募金のお礼とお願い

教育研究振興資金募金にご賛同いただき、
ご寄付いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。
2015年度前期の募金につきまして、
寄付者ご芳名（敬称は略させていただきました）をまとめさせていただきました。
これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。

教育研究振興資金募金（2015年4月1日～2015年9月30日受付分）

〈44件〉2,550,000円

在校生父母関係	〈34件〉460,000円
10万円以上20万円未満	匿名希望1件
10万円未満	早川浩司　磯貝弘　伊藤美由紀　伊藤光晴　請井久明恵　小野偉稔　菊田泰正
	久保田好彦　小松弘明　近藤典之　柴田敏己　鈴木護　羽生田一徳　匿名希望20件

教職員・役員関係	〈9件〉1,490,000円
50万円以上	占部憲一
30万円以上40万円未満	匿名希望1件
20万円以上30万円未満	小川博司　鈴木眞雄
10万円未満	三井哲　阿部太郎　宮坂清　匿名希望2件

企業・法人関係	〈1件〉600,000円
50万円以上	東京書籍株式会社

教育研究振興資金募金のお願い

名古屋学院大学では、教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。任意ではございますが、何卒ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

寄付金の使途　教育研究振興資金に充当させていただきます。

寄付金要項

1. 寄付金種類　1口 1万円（1口以上）
複数口又は任意の金額でもありがたくお受けいたします。

2. 振込方法
郵便局からお振込みください。手数料は必要ありません。
お申し出いただければ、振込用紙をお送りします。

3. 寄付者ご芳名等の公示
寄付者ご芳名、寄付金額につきましては大学広報誌「コズモラマ」に掲載させていただきます。

4. 寄付金に対する減免税措置について
個人が名古屋学院大学にご寄付した場合、税制上の優遇措置を受けることができます。
寄付金額が2千円を超える場合に確定申告を行うと所得税の控除を受けることができます。
•税額控除は、所得税率に関係なく所得税額から直接控除されます。
税額控除額＝（年間の寄付金額−2,000円）×40%
但し、新入生の場合には、入学年の4月から12月までの寄付は控除を受けることはできません。

お問合せ先
名古屋学院大学
財務課募金係　TEL：（052）678-4084

募金口座は下記の口座をご利用ください。
ゆうちょ銀行
●口座番号　00890-9-80542　●口座名　学校法人名古屋学院大学

Information

12/11（金）公開講演会

企業の社会活動における意義や役割を語る

企業とまちづくり

ゲスト：宗次德二氏
（カレーハウスCoCo壱番屋創業者／NPO法人イエローエンジェル理事長）

●日時：2015年12月11日（金）
13：20～14：50（13：00開場）
●会場：名古屋学院大学
名古屋キャンパス白鳥学舎
翼館４Fクラインホール
●定員：100名（入場無料・申込不要）
※先着順

12/13（日）コンサート

家族みんなで楽しめるクリスマスファミリーコンサート

音楽で奏でるクリスマス

ゲスト：音楽で「つながる」会 Caprice（カプリス）

●日時：2015年12月13日（日）
14：00～16：00（13：30開場）
●会場：名古屋学院大学
名古屋キャンパス白鳥学舎
翼館４Fクラインホール
●定員：先着500名
（入場無料・要申込）

※詳細は本学ホームページをご覧ください。

2014（平成26）年度 決算総括表

学校法人名古屋学院大学の2014年度決算及び2014年度事業報告は、2015年5月19日の理事会で承認されましたので概要をお知らせいたします。
なお、2014年度計算書類及び2014年度事業報告は、本学ホームページに掲載されておりますのでご参照ください。

学校法人会計は、経営の状況を見る「消費収支計算書」、資金繰りの状況を見る「資金収支計算書」及び財政の状況を見る「貸借対照表」により表示されています。この3つの計算書は相互に密接な関係があり、経営状態の良し悪しは、消費収支が均衡状態であるか否かが一つの判断基準になります。また、経営状態の結果は財政の状態を表す貸借対照表上の財務比率や正味財産に影響を与えることとなります。

2014年度（平成26年度）決算は、中長期計画の行動計画に基づき諸事業を実施するとともに、とりわけ創立50周年記念事業（式典等行事、希館建設、50年史編纂、募金、広報）、学部改組（現代社会学部、国際文化学部及びこどもスポーツ教育学科の設置）、文部科学省の地（知）の拠点整備事業（COC事業）並びに未来医療研究人材養成拠点形成事業、瀬戸キャンパス施設整備（チャペル及び愛隣館の耐震等調査設計、テニスコートクラブハウス建設等）といった事業が計算書の各指標に表れています。

■資金収支計算書

資金収支計算書は、消費収支項目に積立金や借入金等の外部資金を加えて、当該会計年度の教育研究活動に対応する全ての資金の収入と支出を明らかにし、支払資金の顛末を明らかにするものです。当該年度の決算規模は133億9,034万円となり前年度比1億3,149万円増加しています。この内、積立金では大学拡充引当特定資産11億3,000万円と50周年記念棟建設募金で受け付けて教育研究振興資金引当特定預金に繰入れた1億円を取崩して希館の建設資金に充てています。また、国有地取得用資金として19億円を大学拡充引当特定資産に繰入れしています。その上で、次年度繰越支払資金は39億2,767万円となり、前年度比9億1,826万円の減少となっています。理論的には、期末に最低保持する支払資金として、第4号基本金（4億5,500万円）、前受金（12億6,848万円）、未払金（7億7,791万円）の合計額（25億139万円）が必要となりますが、次年度繰越支払資金（資金繰り）はこれを満たすことができている状況です。

■消費収支計算書

消費収支計算書は、消費収入の部合計額（帰属収入合計−基本金組入額合計）から当該年度に消費する消費支出の部合計額を比べて、当該年度消費収支差額を算出する構造になっています。これにより当該年度消費収支の均衡状態はどうか、経営状態の健全性はどうかを見ることができます。

当該年度の決算では、帰属収入が72億4,065万円、基本金に16億7,339万円を組入れた結果、11億5,669万円の消費支出超過となりますが、学校法人の収益性を表す指標である帰属収支差額（帰属収入−消費支出）は5億1,670万円（帰属収支差額比率7.1%）となっています。

■貸借対照表

貸借対照表は、会計年度末時点での資産・負債・基本金等の学校法人の財産状況を表しています。

資産の部合計は284億3,322万円で前年度末と比べて7億6,412万円増加しています。

負債の部合計は44億594万円で前年度末比2億4,742万円増加しています。

本法人の2014年度末正味財産（資産の部合計−負債の部合計）は、前年度末から5億1,670万円増加して240億2,728万円となりました。

●資金収支計算書（単位：千円、単位未満四捨五入）

収入の部 科目	'14年度決算
学生納付金収入	5,920,239
手数料収入	116,410
寄付金収入	89,336
補助金収入	519,920
資産運用収入	200,891
資産売却収入	0
事業収入	29,577
雑収入	354,881
借入金等収入	0
前受金収入	1,268,475
その他の収入	1,614,631
資金収入調整勘定	△ 1,569,945
前年度繰越支払資金	4,845,925
収入の部合計	**13,390,340**

（単位：千円、単位未満四捨五入）

支出の部 科目	'14年度決算
人件費支出	3,897,020
教育研究経費支出	1,597,184
管理経費支出	565,442
借入金等利息支出	3,212
借入金等返済支出	146,000
施設関係支出	1,378,456
設備関係支出	196,965
資産運用支出	1,985,719
その他の支出	491,419
予備費支出	0
資金支出調整勘定	△ 798,747
次年度繰越支払資金	3,927,670
支出の部合計	**13,390,340**

●消費収支計算書（単位：千円、単位未満四捨五入）

消費収入の部 科目	'14年度決算
学生納付金	5,920,239
手数料	116,410
寄付金	97,514
補助金	519,920
資産運用収入	200,891
資産売却差額	0
事業収入	29,577
雑収入	356,095
帰属収入合計	**7,240,646**
基本金組入額合計	**△ 1,673,393**
消費収入の部合計	**5,567,253**

（単位：千円、単位未満四捨五入）

消費支出の部 科目	'14年度決算
人件費	3,811,915
（内退職給与引当額）	（ 444,963）
教育研究経費	2,253,450
（内減価償却額）	（ 656,095）
管理経費	593,493
（内減価償却額）	（ 28,051）
借入金等利息	3,212
資産処分差額	61,876
予備費	0
消費支出の部合計	**6,723,946**
当年度消費支出超過額	△ 1,156,693
前年度繰越消費支出超過額	△ 4,061,603
翌年度繰越消費支出超過額	**△ 5,218,296**
帰属収支差額	**516,700**

●貸借対照表（単位：千円、単位未満四捨五入）

資産の部 科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	24,113,939	22,524,715	1,589,224
土地	3,651,094	3,651,094	0
建物	11,459,285	10,061,056	1,398,229
構築物	620,227	661,878	△ 41,651
機器備品	361,544	293,850	67,694
図書	2,150,153	2,187,825	△ 37,672
車両	50,623	42,008	8,615
建設仮勘定	0	556,594	△ 556,594
その他の固定資産	5,821,013	5,070,410	750,603
流動資産	4,319,279	5,144,386	△ 825,107
現預金	3,927,670	4,845,925	△ 918,255
その他の流動資産	391,609	298,461	93,148
資産の部合計	**28,433,218**	**27,669,101**	**764,117**
負債の部			
固定負債	2,111,712	2,342,817	△ 231,105
長期借入金	109,500	255,500	△ 146,000
学校債	0	0	0
退職給与引当金	2,002,212	2,087,317	△ 85,105
流動負債	2,294,229	1,815,707	478,522
短期借入金	146,000	146,000	0
未払金	777,907	373,307	404,600
その他の流動負債	1,370,322	1,296,400	73,922
負債の部合計	**4,405,941**	**4,158,524**	**247,417**
基本金の部			
基本金	29,245,573	27,572,180	1,673,393
基本金の部合計	**29,245,573**	**27,572,180**	**1,673,393**
消費収支差額の部			
翌年度繰越消費支出超過額	△ 5,218,296	△ 4,061,603	△ 1,156,693
消費収支差額の部合計	△ 5,218,296	△ 4,061,603	△ 1,156,693
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	**28,433,218**	**27,669,101**	**764,117**

2014年度決算財務比率

●消費収支計算書関係　財務比率推移

No.	比率名	算式	'09年度	'10年度	'11年度	'12年度	'13年度	'14年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	学生納付金比率	学生納付金／帰属収入	81.4	86.2	86.2	84.3	83.3	81.8	～	72.4	学生納付金は帰属収入のなかで最大の比重を占めるものであり、各学校法人の自力財源の確保という意味では、高水準で安定的に推移するのが好ましい。
2	基本金組入率	基本金組入額／帰属収入	21.7	7.1	9.1	5.6	18.9	23.1	△	12.1	大学の諸活動に不可欠な資産充実のためには、基本金組入額が大きく、またこの比率が高いことが望ましい。自己資金充実のためには、この比率が高いほど好ましい。
3	人件費比率	人件費／帰属収入	45.8	48.3	53.2	54.4	49.1	52.7	▼	52.4	人件費は消費支出のうち最大の部分を占めており、この比重が高いと消費支出全体を膨張させ、支出超過を招く場合もある。低いほど好ましい。
4	教育研究経費比率	教育研究経費／帰属収入	29.0	31.2	32.9	31.1	33.1	31.1	△	31.5	教育研究経費の帰属収入に対する割合である。教育研究活動の維持・発展のためには、消費収支を圧迫しない限り、この比率は高いほど好ましい。
5	管理経費比率	管理経費／帰属収入	6.3	5.6	7.0	7.1	6.6	8.2	▼	8.8	管理経費は教育研究活動に支出された以外の経費である。学校法人の運営のため、ある程度の比率は必要だが、低いほど好ましい。

●貸借対照表関係　財務比率推移

No.	比率名	算式	'09年度	'10年度	'11年度	'12年度	'13年度	'14年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	固定資産構成比率	固定資産／総資産	83.7	82.7	83.7	82.0	81.4	84.8	▼	86.7	有形固定資産とその他の固定資産を合計した固定資産の総資産に占める構成割合である。この比率は流動資産構成比率とともに、資産構成のバランスを全体的に見るための指標となる。資産構成の割合は、各学校法人毎に多様であるため、固定資産の内訳科目毎に分析する必要がある。低い値が良い。
2	固定負債構成比率	固定負債／総資産	8.0	8.3	8.6	9.1	8.5	7.4	▼	7.2	負債構成のバランス及びそれぞれの比重を評価する指標。固定負債の内容は、長期借入金、学校債、退職給与引当金等であり、長期に亘って償還又は支払いを要する債務である。高い値は好ましくない。
3	自己資金構成比率	自己資金／総資金	84.7	85.4	84.9	84.0	85.0	84.5	△	87.4	基本金と消費収支差額を合計した自己資金の総資産に占める構成割合である。この比率は、高いほど財政的に安定しており、50%を割ると他人資金が自己資金を上回っていることを示している。高い値が良い。
4	固定比率	固定資産／自己資金	98.7	96.9	98.6	97.6	95.8	100.4	▼	99.2	固定資産がどの程度自己資金で賄われているかを判定する指標、100%未満であれば、固定資産は自己資金で賄われており望ましいが、100%以上であれば他人資金にも依存していることを示す。低い値が良い。
5	負債比率	総負債／自己資金	18.0	17.2	17.8	19.0	17.7	18.3	▼	14.4	他人資金である負債総額が自己資金を上回っていないかどうかを見る指標で、100%以下で、低い値ほど望ましい。
6	流動比率	流動資産／流動負債	226.0	271	249.4	261.9	283.3	188.3	△	245.9	短期的に支払を迫られる流動負債に対し、現金預金又は短期的に現金化することのできる資産の割合がどの程度かという資産流動性、即ち支払能力を判定する指標。150%～200%以上が望ましい。
7	総負債比率	総負債／総資産	15.3	14.6	15.1	16.0	15.0	15.5	▼	12.6	総資産に対する他人資産の比重を評価する関係比率である。この比率は低いほど良く、50%を超えると負債総額が自己資金を上回っていることになり、さらに100%を超えると負債総額が資金総額を上回る状態、いわゆる債務超過となる。

（注）1.私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団「平成23年度版今日の私学財政」の大学法人（医歯系法人を除く）の平均値　2.高低評価も同資料による　△高い値が良い　▼低い値が良い
3.総資産＝負債＋基本金＋消費収支差額　4.自己資金＝基本金＋消費収支差額

2015年11月～2016年3月 行事予定

11月
- 30日(月) クリスマスツリー点灯

12月
- 9日(水) 学生部長表彰【名古屋】
- 10日(木) 学生部長表彰【瀬戸】
- 22日(火) 大学クリスマス礼拝【名古屋】
- 23日(水) 冬季休暇[～1月7日(木)まで]
- 25日(金) 大学クリスマス礼拝【瀬戸】
NGUチャペルコンサート【瀬戸】

1月
- 8日(金) 秋学期授業再開
- 22日(金) 秋学期定期試験[～2/4(木)まで]

2月
- 4日(木) 秋学期授業終了
- 8日(月) 集中講義[～26日(金)]
本学主催OB・OG業界セミナー
[～12日(金)まで]

3月
- 7日(月) 本学主催合同会社説明会
[～18日(金)まで
(12日(土)・13日(日)は除く)]
- 14日(月) 卒業確定者公示
- 21日(月) 学位記授与式
秋学期修了

facebook

名古屋学院大学
公式facebookページでも
様々な情報を発信しています。
学生の活動やキャンパスの様子等を
中心に最新の情報を
発信していますので
ぜひご覧ください。

COSMORAMA

COSMORAMA(コズモラマ)の由来

「宇宙」や「世界」を表すCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。
19世紀にロンドンの街角でしばしば行われた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

学生の声 イマドキ！学生のキモチ

一番の悩みは何ですか？

- 自分に自信が持てない。すぐにマイナスな思考に陥ってしまう。
- 今時のファッションがよくわからないです。
- 好きな人がいること。
- オーケストラの演奏会の練習、サークル活動に学校とやるべきことが多くて、やりたい事になかなか時間が割けない。
- 就職活動に終わりが見えないこと。
- 切実に卒業論文が完成できるか否かで残りの学生生活大丈夫か問題。

親にひと言

- 病気をして色々と大変なのに、大学までいかせてくれて本当にありがとう。
- あと少しお世話になります。
- 学費を払っていただき、ありがとうございます。残り少ない時間だけど卒業まで頑張るので支えていただきたいです。いつも困ったら相談に乗ってくれてありがとう！
- 今まで反抗してきたけど、本当は感謝してます。
- ここまで育てていただきありがとうございました。
- 安いとはいえない学費を払っていただき、感謝の言葉しかない。

2015年度 新任教職員紹介

教務課
吉田(よしだ)　亜美(あみ)

百聞は一見に如かず。自分の目で世界を見て、知る「楽しさ」をたくさん見つけてください。

教務課
山﨑(やまざき)　里美(さとみ)

皆さんがステキな学生生活を過ごせるように応援したいと思います。よろしくお願いします。

教務課
柘植(つげ)　由貴(ゆき)

3年前に本学を卒業しました。様々なことに挑戦し、自分の可能性を広げてください。

NGUグッズ紹介

50周年記念事業で作成された
NGUグッズを販売します。

NGUポロシャツ 15カラー・8サイズ
販売価格 **¥1,700**(税込)

綿60%・ポリエステル40%
UPF20・左胸NGUエンブレムワッペン
サイズ／XS・S・M・L・XL・XXL・XXXL・XXXXL

カナリアイエロー / ブライトグリーン / ターコイズブルー / ホワイト / OXピンク
ピンク / OXブルー / トロピカルピンク / レッド / ロイヤルブルー
ブリティシュグリーン / ダークブラウン / ネイビー / OXグレー / ブラック

NGUミニトートバッグ
W340×H210×G160mm
コットン・ナチュラルカラー
販売価格 **¥660**(税込)

NGUフェイスタオル
約35×85cm
販売価格 **¥460**(税込)

名古屋学院大学 カステラスク

名古屋市熱田区に本店をかまえる老舗和菓子店「亀屋芳広」とコラボレーション。

みつばちプロジェクトで採取したハチミツを使っています。

販売価格 1箱(3袋入) **¥1,080**(税込)

販売価格 1袋 **¥360**(税込)

【文字探し】 質問の答えを選択し、選ばれなかった文字を並び替えて一つの言葉にしてください。

■**縦・横・斜めに言葉が隠れています。**

答 え：○○○○○○○○
ヒント：50周年記念のキャッチフレーズ

げ	こ	あ	の	つ	ー	こ	え
く	ん	か	ぞ	ば	く	る	ぐ
ら	あ	だ	み	さ	さ	ぎ	ち
い	き	つ	い	つ	い	ず	み
ん	ば	ぶ	た	し	お	も	て
ち	ん	ふ	ね	ど	や	お	せ
か	わ	す	ぽ	ー	つ	か	と
く	ま	い	る	ぽ	す	と	い

①名古屋キャンパスがあるのは名古屋何区？
②本学創立者の名前(ラストネーム)は？
③日比野学舎にある学生運営のまちづくりカフェの名前は？
④大学のイメージカラーは何色？
⑤名古屋キャンパスで法学部室、模擬法廷教室があるのは何館？
⑥2015年4月開設、「アクティブな学び」が特徴の一つである学部は何学部？
⑦現学長の苗字は？
⑧COC事業の一つ、生態系の感じられるまちづくり推進のために実施しているのは何プロジェクト？
⑨名古屋学院大学のキャンパスは名古屋とどこにある？
⑩2015年4月開設、小学校・幼稚園の教諭を目指すのはこども○○○○教育学科。
⑪名古屋キャンパスで体育館のある建物は何館？
⑫経済学部コア６のキャラクターの名前は何博士？
⑬2015年4月開設、真の国際人を目指す学部は何学部？
⑭観光客やビジネス客を茶道を中心におもてなしする部活は○○○なし部。
⑮50周年の記念棟として建設された建物は何館？
⑯PROJECT758の白鳥古墳のキャラクター名は○○○○やまと。
⑰今回のESSAYを書いた先生の苗字は？

【間違い探し】 2つのイラストで違う箇所がいくつあるか見つけてください。

クライン博士の冒険

NGUグッズが当たる

[フレデリック・C・クライン博士]
NGUの前身となる
名古屋英和学校の創立者

◇NGUグッズ応募要項
締め切り：12月18日(金)消印有効
発　　表：次号(95号)に掲載
応募要項：
①「文字探し」の答え
②「間違い探し」間違いの数
③希望するグッズ(ポロシャツは色、サイズも)
④郵便番号・住所
⑤氏名を記入して、ハガキ又は封書でご応募ください。
宛　　先：〒456-8612
名古屋市熱田区熱田西町1-25
名古屋学院大学広報室
※応募の際にいただいた個人情報については、当選者名発表及び商品発送のみに使用します。
応募は１人１口とさせていただきます。

◇NGUグッズプレゼント内容
A. カステラスク(箱) 2名様
B. ポロシャツ(サイズ、色指定可) 3名様
C. ミニトートバッグ 5名様
D. フェイスタオル 5名様

COSMORAMA コズモラマ
2015 NOVEMBER
Vol.94 2015.11

発行日／2015年11月20日　編集／名古屋学院大学 広報室
発行者／名古屋学院大学　〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号
TEL052-678-4074 E-mail:kouhou@ngu.ac.jp

LOOK
FORWARD
未来をともに進もう。

NGU
名古屋学院大学

本学の情報はホームページでもご覧いただけます
http://www.ngu.jp/